

次世代IPネットワーク推進フォーラム 企画推進部会会合(第2回) 議事録

- 日時:平成 19 年 3 月 29 日(木) 10:00~11:10
- 場所:情報オアシス神田「オアシス7」
- 出席者
企画推進部会長 松島裕一(情報通信研究機構) 他 30 名程度

総務省

電気通信技術システム課 渡辺課長、荻原課長補佐

事務局

情報通信研究機構 中道室長、大堂主任研究員、内藤

● 配付資料

資料1:企画推進部会 今年度活動報告

資料2:企画推進部会 来年度活動計画(案)

資料3:次世代IPネットワーク推進フォーラムの後援名義の使用について

資料4:次世代IPネットワーク推進フォーラムウェブサイトの運用について

資料5:次世代IPネットワーク推進フォーラムのロゴの策定について

資料6:次世代IPネットワーク推進フォーラム各部会の英語名称について

参考資料1:企画推進部会会合(第1回) 議事録

参考資料2:次世代IPネットワーク推進フォーラム 企画推進部会設置要綱

参考資料3:次世代 IP ネットワーク推進フォーラム 企画推進部会 構成員名簿

● 議事内容:

1. 開会 [事務局]

2. 総務省挨拶

(1) 渡辺課長

今年度のフォーラムの活動として、8月にNGNシンポジウム、2月にインドネシアでNGNセミナーを行った。本年7月を目途に「NGNワークショップ」を開催する予定である。NGN がもたらす新しい社会のイメージを普及していきたい。そのために、皆様のお知恵をいただきたい。

3. 配布資料確認

事務局により、配布資料の確認がなされた。

4. 議事

(1) 今年度の活動報告について

資料1に基づき、事務局より設置要綱案について説明。

質疑応答:特になし

(2) 来年度の活動計画について

資料2に基づき、事務局より説明。

質疑応答:

質問:各種イベントにおけるフォーラム活動の紹介について、前年の報告にあった「IETF フォーラム(インターネットフォーラム)」は、今年12月のInternet Week中に開催が計画されている。また12月に「Global P Business EXchange」というインターネット関係の会議があるので、その中にうまく入り込むと良いのではないか。検討していただきたい。

松島部会長:事務局に情報をご提供いただきたい。

松島部会長:NGNワークショップはIEEEの会議そのものではなく、サテライトWSである。本会議の前日に3つのWSが行われ、その1つを本部会が中心となって企画している。斉藤先生にご尽力いただいた。IEEEの参加料が高いので、フォーラム会員の参加料については優遇措置を検討している。

松島部会長:総会およびWSについては詳細が決まり次第連絡するので、関係各所にご連絡いただきたい。

決定事項:来年度の活動計画について承認された。

(3) 規程の整備について

○後援名義の使用について

資料3に基づき、事務局より説明。

質疑応答:

質問:5条の申請主体は誰になるのか。

事務局:後援を受けようとする行事の主催者ということになる。例えばITUワークショップの開催にあたり、ITUから後援名義を出して欲しいという依頼があった場合、ITUから申請が提出されることになる。

松島部会長:規程を作って手続きを簡素化するとの意図である。特殊な場合については、必要に応じてメールなどで審議させていただく。

決定事項:後援名義の使用について事務局提案が承認された。

○ウェブサイトの運用について

資料4に基づき、事務局より説明。

質疑応答:

質問:(第9条について)現状、部会レベルの資料の閲覧にあたりパスワード制限しているか。部会レベルではパスワード制限なしで、広く情報発信したほうがよいのではないか。

事務局:部会資料はすべて公開されている。パスワード制限を設けないことも当然できるが、それぞれの資料の扱いについては、個別に対応する。基本的にはできるだけオープンにするが、すべてをオープンにするということはないほうがよいとの判断である。

質問:第5条2項、の「掲載」はどのようなものを想定しているか。ファイルのダウンロード可能までか、閲覧のみか。

事務局:閲覧のみかダウンロードまでかは特に規定していない。現状では WG 参加者にはパスワードによりダウンロード可能である。

質問:運用期間終了後のフォーラムに帰属するデータの取り扱いの規程はないのか。データはすべて削除され閲覧ができなくなるのか、どこかに移転して NICT で管理するのか。

事務局:フォーラムの終了を想定していないので検討していない。事務局、フォーラム参加者の作成資料については、終了時にアーカイブ掲載の希望が出るかもしれないので、運用終了時に検討することとしたい。

松島部会長:当面フォーラムの終了はないと考えている。その際には、ウェブだけでなくその他の整理事項を含め検討することになる。

決定事項:ウェブサイトの運用について事務局提案が承認された。

(4)その他

○ロゴの策定について

資料5に基づき、事務局より説明。

質疑応答:

松島:いつごろロゴの候補を提示するか。

事務局:外部委託業者による作成になるので、5月までには皆様に案内したい。

松島部会長:6月に開催予定の総会までにはアナウンスしたい。

事務局:了。

松島部会長:ロゴの決定については、メールでのご審議をお願いしたい。

○部会の英語名称について

資料6に基づき、事務局より説明。

質疑応答:

松島部会長:最終的な決定については、技術部会、研究開発・標準化部会の2部会で承認をいただく。その結果については別途連絡する。

○全体を通じたの質疑応答

質問:フォーラム全体の19年度の重点活動に関する審議は行われているか。

事務局:部会、WGレベルで活動を行っているのが実態である。各部会において活動報告がなされており、その内容についてはWebサイトに資料が公表される。本日の企画推進部会の内容も含めて、全体をまとめるのは幹事会または総会であり、総会は6月に開催を予定している。

○次回の予定について

事務局より説明

- ・ 次回会合は来年度内の開催を予定している。詳細は別途連絡する。

5. 閉会 [松島部会長]

以上